

常盤台一・二丁目町会マンスリー

2025年3月号 No.63

Facebook: 常盤台一二丁目町会 TEL/FAX: 03-3969-8121

※ 町会ニュース、マンスリーを Facebook に掲載中

「共働き子育てしやすい街ランキング 2024」 板橋区が全国 3 位、都内 1 位に！

グッドニュース!! 全国 180 の自治体を対象にした「自治体の子育て支援制度に関する調査」(日経クロスウーマンと日本経済新聞社)で、板橋区が堂々東京都で 1 位、全国で 3 位となりました。

評価項目は、①0 歳児クラス申請児童数と 0 歳児クラス利用枠数の比較、②待機児童ゼロを達成できているか、③共働き世帯の手続き効率化の取り組み、④保育料、⑤0～2 歳児の保育料無償化など全43項目。

「共働き子育てしやすい街ランキング」調査は 2015 年から実施され、板橋区は、15 年全国 8 位からスタート。常に上位に位置していますが、全国 3 位は過去最高、東京都トップも初(21 年は東京 23 区首位)

希望する特定の認可保育所に入れないなどの「隠れ待機児童」の減少、第 2 子(0～2 歳)の保育料無料化、1 歳児クラスで国の基準を上回る保育士の配置(5 人に1人)等が奏功。

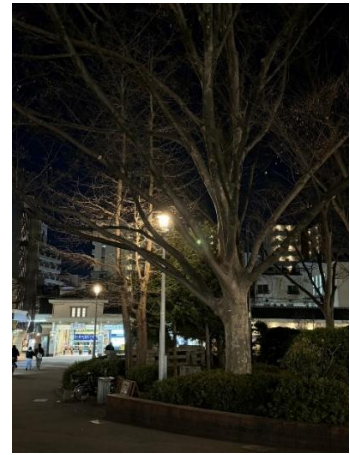
特に、「**板橋区は共働き世帯向けの利便性の高さが光る**」との評価を受けました。

共働き子育て しやすい街 ランキング2024		総合編 BEST 10
1位	神戸市(兵庫県)	82点
2位	宇都宮市(栃木県)	79点
3位	板橋区(東京都)	77点
3位	豊島区(東京都)	77点
3位	福生市(東京都)	77点
3位	松戸市(千葉県)	77点
7位	北九州市(福岡県)	75点
8位	札幌市(北海道)	73点
8位	静岡市(静岡県)	73点
8位	豊田市(愛知県)	73点
8位	豊橋市(愛知県)	73点

(出所) 初の 1 位はあの街! 「共働き子育てしやすい街」総合編
ベスト 50: 日経 xwoman

マルシェ & イルミネーション消灯 2.9

ときわ台駅北口ロータリーで、賑わったマルシェの後、昨年11月10日より約2か月間、輝いたイルミネーションが静かに消灯されました。また、師走クリスマスでの点灯を楽しみにしたいと思います。



あずきの話(20) ひな祭りの上生菓子



女の子の健全な成長を願う、3月3日のひな祭り。日本の四季を彩る五節句のひとつ「上巳(じょうし・じょうみ)の節句(桃の節句)」です。

節句とは季節の節目にあたる日を言い、上巳とは3月最初の巳(み)の日のこと。古来より、季節の節目には邪気が入り易いとされました。

ひな祭りの起源は、中国から伝わった「川で身を清め、邪気を祓う上巳節」に由来。日本では、紙の人形に身の穢れを移して川に流す「人形流し」、おままごとの「人形遊び」などと結びつき、ひな人形を飾るという独自のひな祭り文化が根付きました。

【左写真の上生菓子の説明】

(下中央) **西王母(さいおうぼ)** 不老不死の実の言い伝えがあります。

(中央) **菱餅(ひしもち)** ひな祭りの伝統的な和菓子は、「白」「赤」「緑」の3色カラーのものが多くにお気づきでしょうか。白は雪の大地、赤は生命、緑は芽吹きのエネルギをイメージしており、それぞれの色には縁起のよい意味合いが込められています。

白.....「子孫繁栄」「長寿」

赤.....「生命力」「魔除け」

緑.....「厄除け」「健康」

白・赤・緑の3色カラーで作られた和菓子には、女の子の健やかな成長を願うさまざまな思いが詰まっています。

(下右) **引き千切り** 引千切は、京都では定番のひな祭りの和菓子です。よもぎ餅をひしゃくの形に伸ばし、白や赤の餡をのせた上生菓子で、こちらも白・赤・緑の3色カラーが特徴的。引千切という名は、忙しくて餅を丸める暇がなく、引き千切って作ったことにちなみます。独特の形状が、まるで真珠を抱くあこや貝(真珠貝)に見えることから、真珠のように大切に女の子を守り育てるという意味が込められています。

(解説 菓子処 泉屋)